

# 常夏の都市国家 シンガポールの魅力

多民族が集まった国際都市。治安も良好。多彩で近未来的な都市型観光を楽しむ。

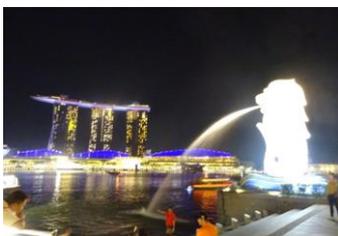
## マリナー・ベイ・サンズがそびえる マリーナ地区

3つのタワーの屋上に天空プールを有するマリナー・ベイ・サンズ。カジノや大型ショッピングモールも有し、2561室ある客室も稼働率99%。マリナー・ベイ・サンズが見えるホテルに泊まるのもおすすめ！



## やっぱり外せない!? マーライオン

「世界三大がっかり」と不名誉な称号も付けられるマーライオン。マーライオンだけを見つめずに、ぜひ湾岸の景色と一緒に楽しんでください。ライトアップした夜もおすすめです。



## 近未来的な植物園 ガーデンス・バイ・ザ・ベイ

マリナー・ベイ・サンズのすぐ隣にあり、シンガポールにありながら、地中海性気候や、山岳気候を体験できる植物園。様々な趣向を取り入れ、楽しく見学できます。



## 巨大テーマパークが並ぶ セントーサ島

本島南にあるセントーサ島。「ユニバーサル・スタジオ」や、世界最大規模の水族館「マリン・ライフ・パーク」など遊びどころが満載。ビーチもあります。



## ショッピング好きはココ！ オーチャード通り

国内最大級の「アイオン・オーチャード」、多彩な「マンダリン・ギャラリー」、地元マダムに人気の「パラゴン」、アジア雑貨の「タン格林・モール」など人気のショッピングセンターが集結。



## チャイナ・アラブ・インド… アジアな街々

多民族が集まるシンガポールらしく、市街地には「チャイナタウン」、「アラブ・ストリート」、「リトル・インド」があり、それぞれの民族文化を色濃く醸し出しています。



## プラナカン文化が彩る カトン地区

シンガポール市街の東側、カラフルな色合いの建物が並ぶカトン地区。中華系移民とマレー人との間に生まれた子孫（プラナカン）が暮らしており、独自の文化を形成しています。



(写真提供：日本アセアンセンター)

## シンガポール発祥のカニ料理 チリクラブ

シンガポールのイースト・コースト地区で生まれた地元でも人気の名物料理。スリランカ産のマッド・クラブを甘辛のチリソースで絡めた一品です。



(写真提供：日本アセアンセンター)

## 成田・羽田からシンガポールまでは直行で約7時間

シンガポールは国全体でも東京23区とほぼ同じ。シンガポール市街地は本島南に位置し、観光地もこの周辺に集中しています。

